

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書（令和7年度）2025 年

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場 所	会員参加数
	1 2	1 4	日	1 0 : 3 0	1 5 : 3 0	鶴ヶ島市役所	6 名
活動名称	鶴っこフェスティバル 竹細工参加					報告者：吉井 優	

1、活動目的

今年から、里山クラブが加入した「つるがしまこども応援ネットワーク」は、こどもたちを中心に、地域のすべての方が、豊かで健康的な充実した生活ができることを目指して活動している団体です。ここが主催して鶴ヶ島市役所を会場に行うイベント「鶴っこフェスティバル」に「竹細工体験」で参加しました。

2、活動内容ほか

里山スタッフは、10時半に市役所に集まり、軽トラから荷物をおろしました。市役所1階の広間の真ん中に新品のホワイトシートを広げ、竹細工会場を作りました。11時15分くらいから、徐々に参加者が集まり、小川新市長の挨拶があり開会式を行いました、11時半のイベント開始時には、会場いっぱいに親子が集まり、各ブースが活動を開始しました。

竹細工も、イベント開始して早々に体験希望者が20数名程列を作り、なんと、イベント終了にちかづいた14時半過ぎまで、列が絶えませんでした。

竹細工は、比較的簡単なけん玉、竹ぼっくり、花瓶等をつくりました。竹あかりと水鉄砲の要望がありましたが、時間がかかるのと必要備品の用意がないので一部断りました。

カロリーから弁当を支給されましたが、昼食時間がとれず14時半すぎにやっとばらばらに昼食をとれた状態でした。

竹は孟宗竹5本、真竹2本を準備していましたが、すぐに真竹がなくなり、内藤氏に竹を採りに行ってもらい5本追加しましたが、最後には全て使い切りました。

評価：

市民センター祭りや蜂の子保育園のイベントでは、いろんな活動ブースが並び、我々は、すみっこで細々と竹細工体験を行っておりました。そして、いつも数人の子供を相手に余裕をもってのんびり対応できていました。今回のこの「鶴っこフェスティバル」では、希望者が列を作り、静かに順番を待っている親子の姿に後押しされて、2時半過ぎまで休むことができませんでした。20年以上竹細工体験会をやっていますが、最高の賑わいでびっくりです。嬉しい悲鳴かもしれません。今後が楽しみです。

3、課題

来年も参加することになるでしょう。たっぷり竹を準備することと、スタッフを増やして、代わる代わる休憩をとれる体制に協力してください。

<里山クラブ参加会員>

吉井、小澤邦、牛島。小沼、柳川、内藤

<活動写真>

